



取扱説明書

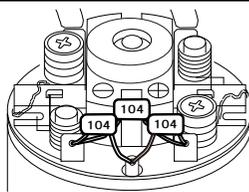
このたびは、SANWA F2500をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品を安全にご使用いただくために、取扱いに関する手順、注意事項について説明しています。
本製品の性能を充分発揮させるために、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しくお取扱いいただくようお願い申し上げます。なお本書はお読みになった後も、いつでも読めるように大切に保管してください。

注意 安全に使用していただくための注意事項

- 本製品はSANWAプロボ専用です。他社製品でのご使用は、メーカーによって仕様異なるため本製品の故障の原因となりますので使用しないでください。
- 本製品のコネクタにバッテリーやモーターを接続する際は、接触不良にならないよう確実に接続してください。
- 本製品は電子部品を搭載しており、大変水に弱いため、雨天時や水たまりのある場所では、絶対に走行しないでください。
- モーターの劣化はスピードコントローラーへの負担が大きくなり、FETの劣化または破損の原因となりますので、モーターのコンディションには十分注意していただき、定期的にモーターのメンテナンスを行ってください。
- 本製品には12ターン以上のターン数のモーターをご使用ください。
※上記ターン数より少ないターン数のモーターを使用した場合、ヒートプロテクト機能が働く可能性が高くなります。
※上記ターン数はあくまでも目安です。RCカーの整備状況やギア比等の条件によっては本製品に対応するモーターであっても、ヒートプロテクト機能が働く場合があります。
- 連続走行やコネクタの劣化によりバッテリーコネクタやモーターのギボン端子が熱で抜けなくなったり、溶ける場合があります。そのような症状がある場合はコネクタを新しい物と交換し、使用していたモーターよりターン数の多いモーターに交換し、車体の駆動系がスムーズに回転するように整備してください。それでも症状が再発するようであれば、本社サービスにお問い合わせください。
- 走行後は必ず走行用バッテリーのコネクタをはずして保管してください。

重要 モーターノイズ対策

モーターからのノイズで、受信機が誤動作する恐れがあります。
付属のノイズキラーコンデンサをイラストのように3個ハンダ付けしてください。
また、付属のもの以外（例えば電解コンデンサ、タンタルコンデンサ、ショットキーダイオード等）は破裂する恐れがありますので、絶対に使用しないでください。



F2500 の特長

- SHRモード対応 ■高周波ドライブ方式採用 ■高性能パワー-MOS-FETを採用 ■バッテリーセレクト機能搭載 ■バックキャンセル機能
- ニュートラルポイントやハイポイントの位置を確認できるLEDチェッカーランプ内蔵 ■走行用バッテリーの過放電を防ぐローバッテリー機能搭載
- ヒートプロテクト機能の採用により、異常発熱や過負荷からFETを保護します。

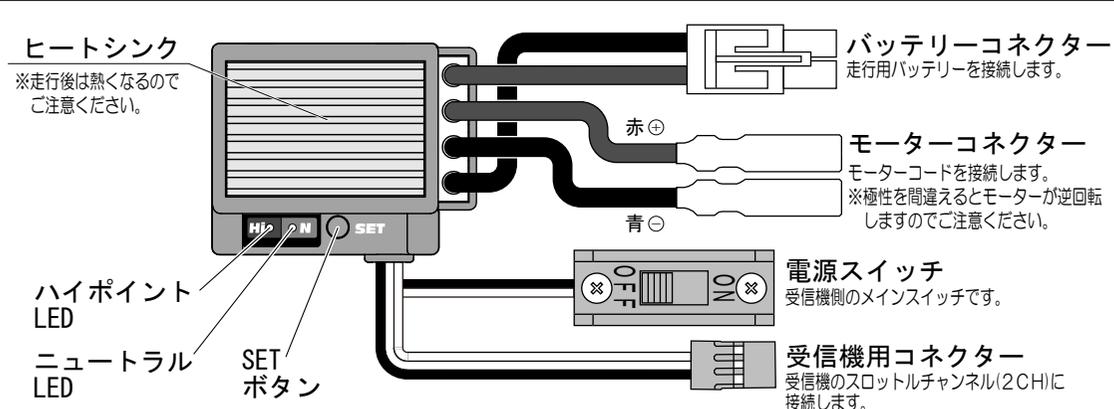
テクニカルデータ

- 使用電源・・・7.2/7.4V(ニカド、ニッケル水素6セル/Li-Po2セル)
- 最大電流・・・88A(前進)44A(後進)
- オン抵抗・・・0.0004Ω(前進)0.0008Ω(後進)
- 寸法・・・35.1×29.1×22.0mm
- 重量・・・46g
- 対応モーター・・・12ターン以上

付属品

- ノイズキラーコンデンサ・・・3ヶ
- 取扱説明書(本書)・・・1部

各部の名称と接続方法



セットアップについて

- スピードコントローラーをセットアップする前に送信機の設定を右記の通りに合わせてください。
- ボリューム式のエンドポイントアジャスト機能がある送信機の場合は、スロットルのハイ側、ブレーキ側のエンドポイントアジャストの設定を最大にしてください。

EPA-TH スロットル・エンドポイントアジャスト ハイ側	100% H
EPA-TH スロットル・エンドポイントアジャスト ブレーキ側	100% B/L
EXP-TH スロットル・エキスポネンシャル ハイ側/ブレーキ側	OFF / 0%
ARC-TH スロットル・アジャスタブルレートコントロール ハイ側/ブレーキ側	OFF / 0%
スロットルトリム	センター (0)
SUB TRIM-TH サブトリム・スロットル	0
スロットル リバース	NOR/REV どちらでも可 セットアップ完了後の変更は禁止

1	スピードコントローラーの電源スイッチがOFFになっていて、バッテリーが接続されていない事を確認してください。ピニオンギヤをはずして、RCカーのタイヤに動力が伝わらないようにしてください。スロットルトリガー / スティックをニュートラルにして、送信機の電源をONにしてください。	
2	スピードコントローラーにバッテリーを接続して、電源スイッチをONにしてください。スロットルトリガー / スティックがニュートラルの状態でもニュートラルLED(緑)が点滅するまでSETボタンを押し続けてください。点滅した時点でセットアップモードになり、ニュートラル位置が記憶されます。	
3	ニュートラルLED(緑)が点滅したらスロットルトリガー / スティックをフルスロットルにしてSET UPボタンを押してください。ハイポイントLED(赤)が点灯して、フルスロットル位置がスピードコントローラーに記憶されます。	
4	ハイポイントLED(赤)が点灯したら、スロットルトリガー / スティックをフルブレーキにしてSET UPボタンを押してください。ニュートラルLED(緑)が点滅して、フルブレーキ位置がスピードコントローラーに記憶されます。セットアップが完了するとニュートラルLED(緑)が点灯します。	

※動作可能なレスポンスモードについて

F2500はノーマル(NOR)とハイレスポンス(SHR)のレスポンスモードに対応しています。スーパーレスポンス(SSR)では動作しませんので、レスポンスモードの切り替えが可能な送信機で使用する場合は対応したレスポンスモードに合わせて送信機と受信機をBIND(バインド)してください。

バックキャンセルについて

出荷状態ではスロットルトリガー / スティックを操作したときに、前進 / ブレーキ / バックで動作する設定になっています。バックキャンセルの設定をおこなうことで、前進 / ブレーキのみの動作になります。

1	SETボタンを押しながら、電源スイッチをONすることで、バック動作有り/バック動作無し(バックキャンセル)が切り替わります。(※送信機の電源がOFFでも設定できます。)	
2	送信機の電源がONの状態、F2500の電源をONしたときにハイポイントLEDが1回点滅ではバック動作有りの設定、ハイポイントLEDが2回点滅ではバックキャンセルの設定になります。ハイポイントLEDが点滅したあと、ニュートラルLEDが点灯して動作モードになります。	

